



THE ROTARY CLUB OF SADOWARA WEEKLYBULLETIN

佐土原ロータリークラブ週報

1998～99年度 会長賞

国際ロータリークラブ会長 ジェームスL.レイシー



ロータリーの綱領

ロータリーの綱領は、有益な事業の基盤として、奉仕の理想を鼓吹し、これを育成し、特に次の各項を鼓吹、育成することにある：

- 第1 奉仕の機会として知り合いを広めること；
- 第2 事業および専門職務の道徳的水準を高めること；あらゆる有用な業務は尊敬されるべきであるという認識を深めること；そしてロータリアン各自が業務を通じて社会に奉仕するためにその業務を品位あらしめること；
- 第3 ロータリアンすべてがその個人生活、事業生活および社会生活に常に奉仕の理想を適用すること；
- 第4 奉仕の理想に結ばれた、事業と専門職務に携わる人の世界的親交によって国際間の理解と親善と平和を推進すること。

年間計画発表

第515回 平成10年7月24日（金）

〔本日のプログラム〕

1. 点	鐘	次回予告
2. ロータリーソング		★7月31日（金）
「手に手つないで」		会員卓話
3. 食	事	岩切 正司 君
4. 会長の時間		
5. 幹事報告		
6. 各委員会年間活動計画		★8月2日（日）
発表（Ⅱ）		早朝例会
7. 点	鐘	道路愛護デー奉仕活動

佐土原ロータリークラブ

例会日 毎週金曜日（12:30～13:30） 会長 加藤 仙之
 例会場 石崎浜荘 ☎0985-73-1913 副会長 福井 輝文
 事務局 宮崎郡佐土原町大字下那珂3887-17 幹事 吉田康一郎
 ☎880-0212 会計 恒吉 正志

☎FAX0985-73-7170

第514回例会記録 (1998. 7. 17)

☆会長の時間

会長 加藤 仙之君

皆さんこんにちは、今日は西都ロータリークラブからゲストの方お二人がお見えになりましたのでご紹介をいたします、R. I. 第2730地区、直前ガバナー図師鎮雄君、直前地区幹事、長谷川裕康君、を紹介いたします、お二人には会長の時間が終わり次第ご挨拶を頂きたいと思ひます。さて前回の例会で山脇プログラム委員長さんに、クラブ協議ではどのような事をすればよいのですかと、お尋ねをした所まずロータリーの友、7月号を読みなさいと言われました、7月はシキジリツコウジョウゲッカン(識字率向上月間)ですので、その事を議題として協議されてもいいのですよとのアドバイスを受けましたが、シキジリツコウジョウゲッカン、はてなあーどんな文字を書くのかな?、と帰り早速ロータリーの友(7月号)を見ると、3ページに、今月号のロータリー用語、『識字率向上月間』とあり、1997-98年度R. I. の強調事項に指定された。さらに、1997年7月の会合で理事会は、毎年、7月を識字率向上月間と定めた。現在、発展途上国ではRCと地区の識字率向上プロジェクトで、多くの人達が読み書き、計算を学んでいる。と記してあり、又P52~53ページに、『識字教育こそ貧困救済のカギ』、『発展途上国における計算能力向上への挑戦』とあります。識字率向上は2005年までのR. I. 強調事項となりました。キンロスR. I. 前会長は、貧困と飢餓に対する闘いを強調され「非

識字は貧困の根源であり、読み書き、計算の能力を身につけるこそが、貧困との闘いで最も有効な手段のひとつである」と説かれている。また、R. I. 識字・計算向上グループのコーディネーター重田氏はこの特別月間は7月に始まるので、各クラブがこの月間にふさわしいプログラムを実施するためには、この月間の趣旨を十分に理解する必要があると記しておられます。この事につきましては日を改めまして勉強会でも計画をしてみたいと思ひます。以上で会長の時間をおわります、有り難うございました。

☆幹事報告

幹事 吉田 康一郎 君

皆様 今日、
本日は例会変更は来ておりません。
次回も通常例会です。出席方宜しくお願い致します

☆出席報告

委員長 宮原 建樹 君

会 員 数	25名
H C 出席者数	19名
欠 席 者 数	6名
出 席 率	76%
メークアップ者数	4名
修正出席率	92%
欠 席 者 名	岩、鶴、林、福井、宮本、

☆プログラム委員会

委員長 山 脇 忍 君

最新のプログラムをお渡しします。

第一には昨年7月のR Iの規定審議会で7月を識字率向上月間、とする事が7月号のロータリーの友により明らかになりましたので、その項目を訂正しました。同時にR I 2730地区では、7月10日から、昨年度同様、書き損じ葉書の回収運動を実施する事になっています。国際奉仕委員長の方で宜しく願います。

第二に昨年創立10周年を記念して社会奉仕賞を贈呈することにしました。今年度は11月20日に贈呈する予定であります。社会奉仕委員会では9月頃からその準備を開始していただきたいと思ひます。

第三には例年の通り8月第一日曜日道路愛護デーを実施することを町当局に確認してあります。8月2日は午前6時前、佐土原町役場駐車場に集合していただき、早朝例会として道路清掃に参加することになります。尚8月7日(金)は8月2日例会変更によりありません。

尚プログラムとは関係ありませんが、クラブで実行できるものとして、ロータリー財団、並びに米山奨学会に対して、準ポール・ハリスフェロー(約14,000円)準米山功勞者(30,000円)の申し込みがあります。

是非できるだけ多くの人に参加いただきたいと思います。

☆新世代委員会

委員長 恒 吉 正 志 君

*活動方針

「築け未来を、行動力と先見の目で」を昨年より新世代委員会のテーマとして取り組んでいます。将来に向かって魅力あるロータリアンを育てて行くことが、会員の責務と思ひます。

この為にも、青少年と交流を深めることで、今の青少年がどのような考えをもっているかを、我々ロータリアンが理解し、また青少年にもロータリー活動を理解して貰う。

*活動計画

1. ボーイ(ガール)スカウト、各少年団、各種団体の把握
2. 関係行事に対しての積極的な参加
… 相互の理解を深める。
3. 新世代会議の開催… 青少年との意見交換により相互の理解を深める。

☆ 会員増強委員会

委員長 藤 堂 孝一 君

* 活動方針

昨年度の増強目標35名を達成するべく会員全員で努力した結果5名の退会者がでてしまい現在25名の会員数である。

10周年記念式典、IM、GSE、等の行事を消化するのに全力投球の状態で会員増強どころでは無い状況であったと思います。

今年度は、昨年の諸行事を無事に終えたとの自信もあり、会員増強に全力投球できると思います。

今年度の会員目標を30名に置き、全会員の協力の基、目標達成に努力する。
純増6名

* 活動計画

1. 職業分類表の検討

未充填の職業に対しては適格な会員候補者を推薦するよう努力する。

2. 会員候補者のリストUP

5人1組の班にて会員1名の候補の推薦を計る。

3. 会員選考委員会との連携

会員選考委員会・職業分類委員会との連絡を密に計り、報告書を理事会に提出する。

4. 退会防止策

新入会員が確定したら、プログラム委員と連絡を計り、なるべく早い時期に、「私の職業」卓話をするよう奨励する。

5. その他

佐土原RCの事務局電話番号を、町内電話帳に記載する。

♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡

6月のハッピーボイス

誕生日のお祝い有り難う御座いました。7月11日が私の生まれた月日であり、64才になりましたが、未だに自分を律する事が出来ません。

恥ずかしい事ですが、この前、犬に引き倒されて、鎖骨を折ってしまい、皆さんにご迷惑をかけています。

ごめんなさい! 加藤 仙之

☆直前ガバナー挨拶

図師 鎮雄 君

皆さん今日は、昨年(1999)の11月21日ではなかったかと思いますが、貴クラブに公式訪問でお伺いしてから、久しぶりに皆さんにお目にかかります。

実は、私のガバナー年度が6月30日で終了しましたので、在任中にいろいろとお世話になりました貴クラブに御礼のご挨拶に参上しました。1年間大変お世話になりました。

特に佐土原RCからは山脇中部分区代理を選出していただき、貴クラブの創立10周年記念行事・IM・GSEさらには地区大会のコ・ホストまで引き受けていただき、大変ご多忙であられたことと拝察しております。

徳丸会長、梶田幹事をはじめ会員の皆様のご尽力に心から感謝申し上げます。

ガバナーの1年間は、途中ではなかなか長いと感じたこともありましたが、終わってみますと、あっという間に過ぎてしまった感がします。山脇分区代理、徳丸会長も、今同じ思いをされているのではないかと推察いたします。

ガバナーノミニの1年間は、プレッシャーと言いましょいか気が重い感じでもとても長く思われましたが、ガバナーになってからは、もうがむしゃらに走るしかありませんので、かえって割り切った気持ちになりました。昨今の頃は、公式訪問を始めたばかりで、張り切っていたのを思い出します。

ガバナーの職務については、氷山の海面上の部分しか知りませんでしたが、実際やってみますと、海面下の仕事が沢山

ありまして大変だなあと分かりました。

しかし、皆様方のご協力のお陰で、何とか曲がりなりにも1年間を終らせていただきましたことを、本当に有り難く思っています。

ガバナーノミニに就任後は、私は診療は半分もできず、知人のドクターに来てもらって診療をすべて依頼しました。

今年の7月になって、ようやく落ち着くことができ、診察室に着座してみますと、患者の名前は忘れるし、薬の名前は忘れるしで、大変とまどっているところです。

私の年度にニューリーダーシップ・プランの一部を採用し、分区代理機能の強化を図りましたが、山脇中部分区代理をはじめ各分区代理の皆さんは管内の実情を掌握されまして、ニューリーダーシップ・プラン導入に伴ういろいろな事業の成果を挙げることができました。これは分区代理各位のご活躍の賜物であると痛感しております。

恐らくこの方式は、鮫島年度にも引き継がれると思います。全国34地区の中で、ニューリーダーシップ・プランを8地区が採用しています。先般のインディアナポリスのフォーラムで、私どもの地区と東京都の2地区だけが、ニューリーダーシップ・プラン採用の効果について発言を求められました。それだけ中央でも認められている地区なのかと感じた次第です。

私のガバナーとしての役職は終わりましたが、ガバナーは終身刑のようなもので、今年度の地区の拡大委員長・ローターアクト委員長・財団委員・米山奨学募金委

員を命ぜられ、これらの役職の遂行に最善を尽くさねばならないと考えているところ です。

先程、加藤会長のお話や週報で、今年度の貴クラブの活動方針が述べられていますが、私も全く同意いたします。

どうぞ、ますます佐土原RCの発展充実のために頑張ってください。

ガバナーの1年間は、いろいろな所で数多くの有能なロータリアンとの交流を得まして、大変有意義であったと感謝しております。

インディアナポリスでの滞在予定を2日切り上げて帰国し、南九州大崎RCの認証状伝達式に出席しましたが、拡大ということが（もちろん会員増強もですが）現状では大変難しい問題であることを改めて知らされました。経済不況の今日、全国34地区のガバナーが共に苦慮している問題です。また、世界的にも同様な傾向が見られます。

ロータリークラブの会員増強、あるいは拡大ということはどうあるべきかを、もう一度考える必要があると思います。

皆様にもいろいろとご意見があると思いますので、拝聴しながら私なりに努力したいと考えております。

西都RCとしても、私個人としても、貴クラブとは近隣クラブということで大変お世話になることと思いますが、今後ともよろしくご交誼のほど、よろしくお願い申し上げます。

簡単でございますが、以上をもちましてご挨拶に代えさせていただきます。

ガバナーの1年間、本当にお世話になり、誠に有り難うございました。

☆直前地区幹事挨拶

長谷川裕康君

地区幹事の1年間、皆様には大変お世話になりました。厚く御礼申し上げます。

お陰様で、地区幹事在任中はいろいろと勉強させていただきました。さまざまな質問が地区内から寄せられましたが、すべては手続要覧に記載してあることばかりでありまして、今更ながら、ロータリーの諸規則については手続要覧がバイブルの役目をしていることを認識した次第です。

ところで、昨年が手続要覧の規約改正の年に当り、大幅に規約が改正になっていますので、新しい手続要覧が送ってきましたら是非熟読していただきたいと思えます。例えば、今までメイクアップは各クラブとも苦勞されていたようですが、理事会が認めた例会時間1時間を超える奉仕活動は、クラブのメイクアップとして認めるという新しい条項も載っています。

私は今年度は西都RCの親睦委員長に選任されましたので、前年度から継続されます佐土原・高鍋・西都RC合同のゴルフコンペ『歯車会』を通じての仲間づくりも推進したいと思います。どうぞよろしくお願い申し上げます。

